

東京工芸大学、2024年度新入生イベントを開催 ー学生支援とコミュニティ形成を促進ー

東京工芸大学（学長：吉野弘章、所在地：東京都中野区、以下本学）は、2024年度に入学予定の芸術学部新入生を対象に、3月28日（木）に新入生向けイベント（以下、本イベント）を開催します。このイベントは、新入生の入学前の不安を解消し、新しい友人を作るきっかけを提供し、快適な学生生活への円滑なスタートをサポートすることを目的とした学生支援プログラムの一環です。

本イベントでは、対面型の宝探しゲームを行います。このゲームは、発想力、想像力、集中力の他、グループで行うことにより、新入生どうしのコミュニケーションを促進し、円滑に大学生活のスタートを切ってもらうことを目的としています。

コロナ禍においては、オンラインでのコミュニケーションが学校生活の中心になりましたが、その経験があったからこそ、対面でのコミュニケーションの重要性を改めて認識するきっかけになりました。一方、対面でのコミュニケーションや、大学生活に漠然とした不安を抱いている新入生も多くいます。そのような不安を払拭するとともに、学科を超えた新しい友人作りの一助となるよう、昨年度に続き、新入生イベントを開催するものです。

また、宝探しをしながらキャンパス内を歩き回ることによって、授業で使用する教室や、学生生活で利用する施設等を覚えてもらう副次的な効果も狙っています。

イベント当日は、新入生を午前と午後のグループに分け、キャンパスを舞台に、50を超える謎解きやミッションに挑戦しながら「宝」を探し、制限時間内に成果を競います。本イベントを通じて、新入生は協力し合い、共通の目標を達成することでチームワークの重要性を学びます。

本イベントに参加できなかった新入生も含め、すべての学生がスムーズに大学生活を過ごせるよう、入学後は新入生ガイダンスや様々な支援プログラムを提供します。

本学は、今後も継続的に様々な施策を実施し、学生支援と教育の質の向上に努めてまいります。

【昨年度の様子】

